

# 令和3年度啓明中学校 学校改善プラン

## 1 生徒の主な現状・課題

### 学力の状況

令和元年度全国学力・学習状況調査から

	出題の趣旨	平均正答率の全道との差
国語	<b>全体</b>	<b>+1.0P</b>
	伝えたい事柄について、根拠を明確にして書く	+5.9P
	文章に表れているものの方の見方や考え方について、自分の考えをもつ	+4.9P
	封筒の書き方を理解して書く	-7.5P
	相手に分かりやすく伝わる表現について理解する	-4.2P
数学	<b>全体</b>	<b>-3.8P</b>
	数の集合と四則計算の可能性について理解している	+9.3P
	グラフ上の点Pのy座標と点Qのy座標の差を、事象に即して解釈することができる	+8.6P
	結論が成り立つための前提を考え、新たな事象を見だし、説明することができる	-13.5P
	簡単な連立二元一次方程式を解くことができる	-13.1P
英語	<b>全体</b>	<b>-3.0P</b>
	まとまりのある英語を聞いて、話の概要を理解することができる	+7.7P
	日常的な話題について、情報を正確に聞き取ることができる (内容を最も適切に表している絵を選択(外国人の先生との会話))	+5.3P
	日常的な話題について、情報を正確に聞き取ることができる (内容を最も適切に表している絵を選択(家での会話))	-11.5P
	日常的な話題について、情報を正確に聞き取ることができる (内容を最も適切に表している絵を選択(家での会話))	-11.3P

全道の平均正答率を大きく下回っている分野を中心とした指導の改善が必要。

### 働き方改革の状況

- ・勤務時間終了後、4～5時間の時間外勤務(部活動指導を含む)を行う教職員が多数おり、勤務時間縮減に向け、一層の働き方改革の推進が必要。

### 家庭生活の状況

令和元年度全国学力・学習状況調査から

	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	全くしない
1日の勉強時間(月～金) (学習塾等の時間も含む)	3.4%	18.4%	44.8%	19.5%	10.3%	3.4%
1日の読書時間(月～金) (漫画・雑誌等を除く)	1.1%	4.8%	21.8%	16.8%	14.8%	41.4%
	毎日食べている	どちらかといえば、毎日食べている	あまり食べていない	全く食べていない		
朝食の摂取状況	3.4%	18.4%	44.8%	19.5%		

- ・家庭学習習慣の一層の定着に向けた指導・啓発が必要。
- ・全ての生徒が毎日朝食を摂取することができるよう、家庭への啓発の充実が必要。

### ICTを活用した学習活動の状況

### 感染予防対策の状況

- 密閉・密集・密接を回避するため、多数の学習活動において普通教室へ体育館の行事や講話をオンライン配信。
- タブレット端末や大型ディスプレイは、毎日多数の教科で活用。
- 長期休業中の学習支援、大規模災害時の情報提供、不登校生徒の学習機会の確保など、ICTを活用した学習環境の一層の充実が必要。

### 地域の状況

- ・近い将来1学年3学級から2学級へ
- 子どもたちの学びの質を維持していくため、小学校、地域との連携の一層の充実が必要。

平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
中3 98			
中2 92	中3 97		
中1 105	中2 103	中3 103	
	中1 109	中2 108	中3 106
		中1 102	中2 102
			中1 95
295	309	313	303

## 2 学校改善に向けた主な取組

### (1) 学力向上

	家庭学習の習慣の定着	補充学習	授業改善(校内研修)	その他	取組の検証
4月	KKT 家庭学習の手引き配付 家庭学習点検(通年)			少人数指導(通年) TT指導(通年)	市統一学力検査 ほっかいどうチャレンジテスト前年度問題
5月		放課後学習会①			全国学力・学習状況調査
6月		放課後学習会②	全体研修①		学習アンケート
7月	家庭学習強化週間	放課後学習会③ 長期休業中学習会			ほっかいどうチャレンジテスト1学期末問題
8月	KKT				
9月			全体研修② 研究授業(1)		
10月	KKT		全体研修③ 研究授業(2)		
11月	家庭学習強化週間	放課後学習会④	全体研修④		学習アンケート
12月		長期休業中学習会			ほっかいどうチャレンジテスト2学期末問題
1月	KKT				
2月	家庭学習強化週間	放課後学習会⑤			
3月			全体研修⑤		

※KKT：啓明学力向上テスト

### (2) 働き方改革

- C4thによる出勤状況の客観的な記録
- 数値目標の設定
  - ・夏季休暇取得率 100%
  - ・次年度に繰り越せず消滅する年休日数 0日
- 定時退勤日における啓発

### (3) ICTを活用した学習活動

- 端末を家庭に持ち帰り、多様な目的に活用できるようにするため、校内での試行、ルール作り、家庭への周知 など
- 校内研修、公開研究会等の情報(活用事例など)の共有 など

### (4) 新型コロナウイルスの感染予防

- 「衛生管理マニュアル」を踏まえた対応状況の再点検